

# 風と砂の館だより

平成28年4月号

No.7

## 風と砂の館 活動 (平成27年度)

### 館外展示

#### ○あさでんまつり車両展示

平成27年5月10日(日)

北陸鉄道浅野川線内灘駅構内で浅野川線開業90周年「あさでんまつり」が開催されました。車両内では、浅野川線の歴史写真展として、当時の浅野川電気鉄道が運営していた粟崎遊園に関する写真資料の展示やDVD上映が行われました。

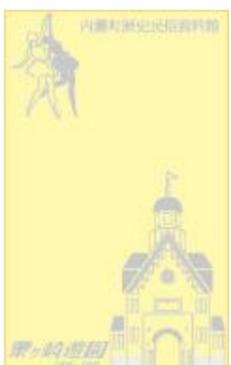
### 孔雀タイルの復元

平成27年夏、粟崎遊園開園90周年を記念し、ボランティアの皆様のご協力で、内灘町が保管していた粟崎遊園本館大浴場の孔雀絵タイルの復元が行われました。孔雀絵は男湯、女湯の両方にあり、今回、女湯の方が復元されました。男湯の方は欠損が多く残念ながら復元できませんでした。色褪せや破損したタイルも多数あり完全な状態ではありませんが、迫力ある孔雀絵が再現されました。タイル寄贈者 山崎 功氏(父の忠義氏が解体工事の際にタイルを所有)



### 粟崎遊園付箋

粟崎遊園開園90周年を記念し、粟崎遊園の本館や少女歌劇団の踊り子が描かれた付箋を製作しました。デザインは金沢学院大学の宮田智都さんにご協力いただきました。付箋は内灘砂丘フェスティバルの来場者に無料配布されました。



### 風塾・砂塾「内灘を知る」

風塾・砂塾「内灘を知る」は、内灘町のこれまでの歩みを振り返る勉強会として、シリーズで開催しております。

#### ○第11回開催

平成27年8月22日(土) 午後2時

金沢星稜大学地域連携センター長の本康宏史氏を講師にお招きし、「内灘闘争の記憶」と題して講演していただきました。

戦後最初の全国的な基地反対運動である内灘闘争(内灘試射場接収反対運動)について、戦後復興と朝鮮戦争特需の経済的な側面や当時の社会情勢と絡めて、戦時中の生産指数などのデータを基に詳しく解説され、今日的な観点からも内灘闘争の意義やあり方についてお話されました。



#### ○第12回開催 (内灘砂丘フェスティバル2015事前勉強会との共同企画)

平成27年11月14日(土) 午後1時

粟崎遊園ゆかりの地を巡りながら当時の面影を辿るツアーを実施しました。参加者は

当館にて粟崎遊園の概要を聞いた後、マイクロバスで粟崎遊園跡地へ向かい、創業者の平澤嘉太郎碑、線路跡地、大山スベリ台跡地、紅葉館跡地、白鳥の池跡地などを散策しました。その後、金沢市橋場町へ移動して平澤家のお墓参りも行いました。



### 内灘夢教室

#### ○「勾玉をつくらう」

平成27年8月25日(火) 午後1時

石川県埋蔵文化財センター職員の方を講師にお招きし、小学生を対象に体験教室「内灘夢教室」を開催しました。

子ども達は内灘町の地質、地層の話や内灘砂丘の成り立ちなど興味津々で話を聞いていました。また、町指定文化財「把手付鉢」をはじめ、縄文土器や弥生土器、須恵器の説明もしていただきました。その後、子ども達

は実際に勾玉づくりを体験し、悪戦苦闘しながらも、作り上げた勾玉をみて満足そうでした。きっと夏休みの良い思い出になったのではないのでしょうか。

## JAPANTENT

平成27年8月24日(日)午前9時  
石川県内で行われる国際交流イベント「JAPANTENT」の内灘プログラムとして、当館では、粟崎遊園と内灘闘争のビデオ上映、館内説明の他、金沢学院大学の宮本誠さんによる能の仕舞「猩々」「高砂」が披露されました。16カ国22人の留学生とホストファミリーが参加し、町の歴史を学習するとともに、能やけん玉などの日本文化を楽しみました。

## 企画展・他

### ○内灘闘争の始まりと終焉

平成27年7月25日(土)～8月23日(日)  
内灘闘争の貴重な歴史遺物である内灘海水浴場に遺された「射撃指揮所跡」及び権現森に遺された「着弾地観測所跡」が平成27年5月28日付けで新たに内灘町の文化財に指定されたことを記念して、写真資料等で当時の振り返る企画展を開催しました。内灘闘争の年表や当時の資料などが展示されました。

### ○粟崎遊園開園90周年記念企画展

#### 甦る孔雀〜モダンガールの夢の跡〜

平成27年11月14日(土)～12月13日(日)  
かつて内灘にあり、北陸の宝塚とうたわれた粟崎遊園(1925～1941)の開園90周年を記念した企画展を開催しました。

復元し甦った粟崎遊園本館大浴場に描かれていた孔雀絵のタイルが初披露されるとともに、粟崎遊園で使用されていたアップライトピアノ、紅葉館の鬼瓦、大浴場のガラスなどが展示されました。

### ○楽しい昔あそび体験

平成28年1月31日(日)午後1時  
小学生を対象に、昔の子ども達が夢中になった昔あそび体験が行われました。子ども達はメンコ作りやコマまわし、けん玉などで遊んだ後、資料館隣の惜亭にて内灘の昔話を聞きました。

### 【砂にまつわる展示等】

#### ○砂と内灘〜暮らしの変遷

平成28年3月19日(土)～3月27日(日)  
金沢学院大学の宮田智都さんによる、砂に埋もれていく家を映した映像作品が惜亭にて展示されました。内灘に存在した粟崎遊園の建物や生活の必需品であった民具などが、時代と共に忘れられていく様子を映像や空間で表現しました。

### ○砂絵ワークショップ「内灘を描く」・作品展示

平成28年3月19日(土)午後1時半～

内灘町出身の美術家、矢部史朗さんを講師にお招きし、参加者は12色の砂を用いて、内灘大橋や海岸に沈む夕日など、それぞれの「内灘」を描きました。できあがった砂絵作品と矢部さんの作品は3月21日(月)から4月17日(日)まで資料館で展示されました。

### 平成28年度の企画展ご案内

#### ○アワジエンヌのトレンド

粟ヶ崎遊園・華麗なる乙女の変身

平成28年5月29日(日)～8月28日(日)

#### ○ナイトミュージアム・プロジェクト ショッピング

平成28年5月29日(日)19時～21時無料



今後の企画展等の内容については、決まり次第「広報うちなだ」や町ホームページ等でご案内いたします。

## うちなだまちれきしみんぞくしりょうかん かぜ すな やかた 内灘町歴史民俗資料館「風と砂の館」

住所：内灘町字宮坂に455番地(ほのぼの湯隣)

電話・FAX：076-286-1189

★開館時間 午前10時～午後5時

火曜日休館(祝日の場合は、その翌日)。

展示資料整理等のための臨時休館あり。

★入館料 大人200円(高校生以下無料)

団体150円(20人以上)

ご希望の方には、スタッフが館内をご案内いたします。

★アクセス

★アクセス

北陸鉄道浅野川線内灘駅から

路線バス(約10分)北鉄バス医科大前下車

その後徒歩(5分)

又は町コミュニティバスで福祉センター

下車すぐ

### アクセスMAP



風と砂の館だより 平成28年4月

発行 内灘町歴史民俗資料館 風と砂の館